

科目区分：自然科学科目

授業科目名	化学の基礎（環境理解のための化学）					学期	曜日	校時
英語名	Introduction to chemistry (Chemistry of the environment)							
担当 教員名	高良 真也	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	月曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法								
到達目標：1「環境基本法」の精神を理解する；2身近な単位とSI単位との変換ができる；3環境の現状を化学物質との関係で説明できる；4環境汚染物質の処理技術の原理を説明できる；5環境汚染物質の測定法の原理について説明できる								
テキスト、教材等								
教科書は指定しない。必要に応じて資料を配付する。								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
全学部	定期試験による							
授業計画								
<p>第1回 日本における環境問題の歴史 公害から環境問題への流れを簡単に紹介する</p> <p>第2回 SI単位と身近な単位 単位の解説</p> <p>第3回 自然エネルギーの流れ 地球上のエネルギーの流れの概要を理解する</p> <p>第4回 大気環境の現状（1） 窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素を中心に汚染状況を理解する</p> <p>第5回 大気環境の現状（2） 地球温暖化、オゾン層破壊のメカニズムを理解する</p> <p>第6回 水環境の現状 水質汚濁の現状を理解する</p> <p>第7回 土壌環境の現状 土壌汚染の状況とその特徴を理解する</p> <p>第8回 廃棄物の現状 廃棄物の流れと処理の現状を理解する</p> <p>第9回 環境問題最近の話題（1）</p> <p>第10回 汚染物質の処理技術（1） 大気汚染対策を化学の目で見ると見る</p> <p>第11回 汚染物質の処理技術（2） 水質汚濁、土壌汚染対策を化学の目で見ると見る</p> <p>第12回 汚染物質の測定技術（1） 化学分析の原理を理解する</p> <p>第13回 汚染物質の測定技術（2） 機器分析の原理を理解する</p> <p>第14回 環境問題最近の話題（2）</p> <p>定期試験</p>								
<p>オフィスアワー（質問受付時間）</p> <p>月曜日14：00～16：00教員研究室（環境科学部466—1号室）</p>								